

# Press Release

株式会社 **アルバイトタイムス** 

2025年4月8日

各位

会社名 株式会社アルバイトタイムス  
代表者名 代表取締役社長 堀田 欣弘  
(コード:2341、東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役コーポレート本部長 金子 章裕  
(TEL. 03-5524-8725)

## 特別損失（減損損失）の計上並びに2025年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失（減損損失）の計上並びに2024年4月11日に公表いたしました2025年2月期通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社では、ビジネスモデルの変革に伴い基幹システムの再構築を行なっております。

この目的は、当社商品群の増加や業務フローの変更等に対応し、業務の効率化、運用の効率化、安全・安定運用を行うこと、また、将来的なグループ顧客資産の活用を目的としたCRM（Customer Relationship Management）の構築を視野にいれております。

開発から約4年経った当連結会計年度において、今後の開発において想定以上の追加開発費用が発生する見通しとなったことや、一部の機能においては、市販のソフトウェアでの代替に目途が付きそうなことから、当初の投資計画や回収計画に見直しが必要となり、将来の収益獲得又は費用削減効果について改めて検討した結果、現時点では不確実な状況であると判断し、帳簿価額を回収可能額まで減額し、特別損失（減損損失）として個別決算および連結決算ともに、552百万円を計上することとなりました。

#### 2. 業績予想の修正について

##### (1) 当期の連結業績予想数値の修正（2024年3月1日～2025年2月28日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想（A）	4,596	150	148	66	3.61
今回修正予想（B）	4,160	68	88	△467	△25.58
増減額（B-A）	△436	△81	△60	△534	
増減率（％）	△9.5%	△54.3%	△40.6	—	
（参考）前期実績 （2024年2月期）	4,318	107	46	△32	△1.31



## (2) 修正の理由

### ①売上高

連結売上高においては、当初予想数値を 436 百万円下回る、4,160 百万円となる見通しとなりました。当初予想数値を下回った主たる要因は以下のとおりであります。

情報提供事業において、現在の主力商品である採用管理システムを顧客に提供する『ワガシャ de DOMO』（サブスクリプション型課金モデル）の主力営業地域以外への販路拡大施策の実施、オプション商品の開発や調達の継続、リアルイベントである合同企業面談会『シゴトフェア』の継続開催などを行って参りましたが、主力営業地域である静岡県の雇用情勢が依然として弱含みな状況であり、アルバイト・パート向け無料求人情報誌『DOMO（ドーム）』の静岡県内版の売上高が、期初予定していた売上高と比較して 149 百万円超の乖離が発生する見込みです。また、前年に休止したサービスの影響を他の商品でカバーすることができず、情報提供事業の売上高は期初想定売上高を 441 百万円下回る見込みです。

販促支援事業においては、期初想定していた売上高と比較し 2 百万円下回る見込みです。主たるサービスであるフリーペーパー取次事業において、フリーペーパーの廃刊や休刊等により取次量は依然として減少傾向にあるものの、子育て世帯にターゲットを絞った販促サービスは堅調に推移したことが主な要因です。

当社を取り巻く環境は、採用に関するサービスの多様化により競合環境が激化しており厳しい状況ではありますが、採用管理システム『ワガシャ de DOMO』や正社員領域のサービスが堅調に推移していることから、今後もお客さまの採用ニーズに丁寧に対応していく所存です。

### ②営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純損失については、商品販売に係る手数料や広告販促費等のコストは期初予想値と比較し削減したものの、売上高減少の影響が大きく、営業利益は当初予想数値と比較し 81 百万円減の 68 百万円、経常利益は同 60 百万円減の 88 百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は、新基幹システムのソフトウェア開発に係わる特別損失（減損損失）552 百万円を計上した結果、同 534 百万円減の 467 百万円となる見通しです。

なお、今回の業績予想の修正に伴う 2025 年 2 月期の期末配当予想の修正はございません。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいている物であり、実際の業績等は様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

以 上